



スキマタイムズ

もっとお互いを理解するための場や時間を

✿ 日本自立生活センター自立支援事業所 2024年6月25日発行 第159号

居場所づくり勉強会 第74弾

能登半島地震の経験を聞く

今年の年明け1月1日の夕方、石川県の能登半島で大きな地震がありました。ここ京都でも大きな揺れが長く続きました。最大震度7の大地震であった中、能登半島は、孤立した集落が多く、その被害の実情はまだまだ伝えられておらず、必要な支援は行き届いていないと聞いています。日頃より支援を必要としている障害のある人や高齢者にとっては、災害は一層の困難を引き起こすものと思われま

す。現在、石川県に在住されており、当事業所の理事である吉藤雅一さん（頸髄損傷の障害当事者）は、高齢のお母さまと同居されている中で、今回の震災により大きな困難を経験されました。今回、吉藤さんの被災体験を通して、これから私たちが考えていくべきことなどをお話しいただこうと思っています。みなさんぜひ参加して頂き、今後に繋げていってください。（担当：小泉）

☆JCIL では被災障害者支援「ゆめ風基金」 <https://yumekazek.com/> を通しての募金活動も行っています。当日も募金箱など用意させていただきます。よろしくお願ひします。

また、7月28日(日)17:00-19:00、四条河原町の高島屋前にて街頭募金活動を行います。そちらもご参加お待ちしております。

日時：7月30日（火）14：00～16：00

話者：吉藤 雅一さん（石川県在住、頸髄損傷の障害当事者）

参加費：無料

場所：JCIL 本体事務所（南区東九条松田町 28 メゾンガラス京都十条 101）

Zoom ID: 841 9097 3211

パス: 284635



～アロマオイルで ハンドケア～

7/23（火） 15:00-16:30

アロマオイルを使ったハンドマッサージは、ただ心地よだけでなく、香りをかぐことで良い気分転換にも。マッサージをしてもらいつつおしゃべりしながら、ゆったりとリラックスするひとときをすごしてみてください。（担当：沖田）

*場所：油小路事務所

（※事業所2階から変更になっています）

*持ち物：バスタオル1枚

*参加費：無料

*定員：先着6名

7/22(月)までに届いた申込みメールから先着順。

*申込先：事業所メールアドレス

jcil-kyoto@jcil.jp 宛

件名：ハンドケア申込み



日本自立生活センター自立支援事業所 編集担当：岡山・春木

TEL：075-682-7950 E-mail：jcil-kyoto@jcil.jp URL <http://www.jcil.jp/zigyosho/index.html>

京都壬生上映会

8/18

各 25 名定員

映画

沈黙の50年

～国から子どもをつくってはいけないと言われた人たち～



映画「沈黙の50年」制作委員会

公開日



小林寶二

林美帆 笹岡亮 奥田しのぶ 河合依子 KAZUKI 大城桜子
小川和久 山本直之 山本ひとみ 坂本秀和 酒瀬川隆 小西貴美子/吉野幸代
声の出演:高橋みつる・扇谷裕子(喋便朗)

製作総指揮:大矢 遼

脚本:橋詰恭子 舞台演出:庄崎隆志 撮影監督・ドローン撮影・編集:永田雅史 音楽:水津雅幸
美術:小川和久 衣装:秋田京子・中宮いくみ メイク:水野秀章 舞台照明:坂本幸子(Jelly Beans)
演技事務:妹尾有希子 スチール:小島山佳理 制作:木戸節子・福永典子・仲井 正 広報:吉村真紀

エンディング曲「魂風～soul wind」作曲/福岡大介 演奏/吉川組・一圓尚都・Ann Sakai

監修:一般財団法人全日本ろうあ連盟

脚本・監督:谷 進一



～あらすじ～

「元の身体に返して、二人の赤ちゃんを返して」と訴え続けて亡くなった喜美子さん、木工職人の寶二さん。いじめと暴力に耐えてきた沈黙の幾歳月。ろうあ連盟の被害者調査をきっかけに、仲間の励ましに「差別のない社会を」と提訴を決断された小林さん夫婦。その壮絶な人生をたどります。そして各地で沈黙を破って自分を語り始めた被害者の証言、共に歩む仲間の訴えを紹介します。(2024年/日本/カラー/日本語字幕付/67分)

◆日時：2024年8月18日(日)

1部：10:00～12:00 (ゲストのお話付き)

2部：13:00～15:00 (二胡の演奏付き)

3部：16:00～18:00 (二胡の演奏付き)

4部：19:00～21:00 (ゲストのお話付き)

※開場は30分前より 定員：各25名

◆会場：おもちゃ映画ミュージアム

◆チケット：事前予約制 1,500円 (当日精算)

※当日、空きがあれば2,000円にて入場可

📞ご予約は、下記の電話、FAX、メールにてお申込み下さい



一般社団法人京都映画芸術文化研究所
おもちゃ映画ミュージアム
TOYFILM MUSEUM
<https://toyfilm-museum.jp>

〒604-8805 京都市中京区壬生馬場町29-1 ☎075-803-0033
e-mail: info@toyfilm-museum.jp 10:30～17:00 月・火曜日休館

主催：聾宝手話映画

共催：優生保護法による被害者とともに歩む京都の会 (仮)

後援：おもちゃ映画ミュージアム
共に生きる会

●優生手術の被害相談窓口

一般社団法人

京都府聴覚障害者協会 担当 篠田

FAX：075(841)8433

Eメール：info@deaf-kyoto.or.jp

最寄り駅

JR・地下鉄「二条」駅下車。駅から南へ徒歩約8分。
阪急「大宮」駅下車。東改札・出口1番から地上へ。北へ徒歩約7分。
京福嵐電嵐山線「四条大宮」駅から同様です。
最寄りのバス停「みぶ操車場前」。

アクセス→



生存権を求める 京都デモ 2024 実行委員会結成集会



生活保護の引き下げ・改悪に反対する運動は大きく変化しつつあります。各地で闘われている裁判は原告が15勝12敗と原告が勝ち越し、流れは完全に変わっています。国は不当な引き下げを取り消し、生活保護基準を元に戻すべきです。生活保護を困ったとき誰でも普通に利用できる、「みんなのもの」にしていくためには、多くの市民に制度を知ってもらう必要があります。そのため毎年行ってきた「生存権を求める京都デモ」は、今年で6回目となります。

デモを行うにあたり、実行委員会を立ち上げる集会を開催します。新生存権裁判に取り組む団体の事務局を務める小久保哲郎さん（あかり法律事務所）裁判の情勢を、元ケースワーカーで生活保護の専門家である吉永純さん（花園大学教員）に各地の生活保護行政の問題についてご講演していただきます。ぜひご参加ください。

日時 **7月6日土** 開場 14:00
開始 14:30

場所 京都市地域・多文化交流ネットワークサロン
希望の家ホール、地域集会所

講演

新生存権裁判の現在



小久保 哲郎 さん

弁護士
あかり法律事務所所属。
生活保護問題全国会議事務局長。
大阪で生活保護利用者をはじめ生活困窮者の相談や裁判に取り組む。

生活保護行政の検証活動



吉永 純 さん

花園大教員
全国公的扶助研究会会長。
福祉事務所 20年、ケースワーカー 12年の経験を活かし、貧困、生活保護について研究している。

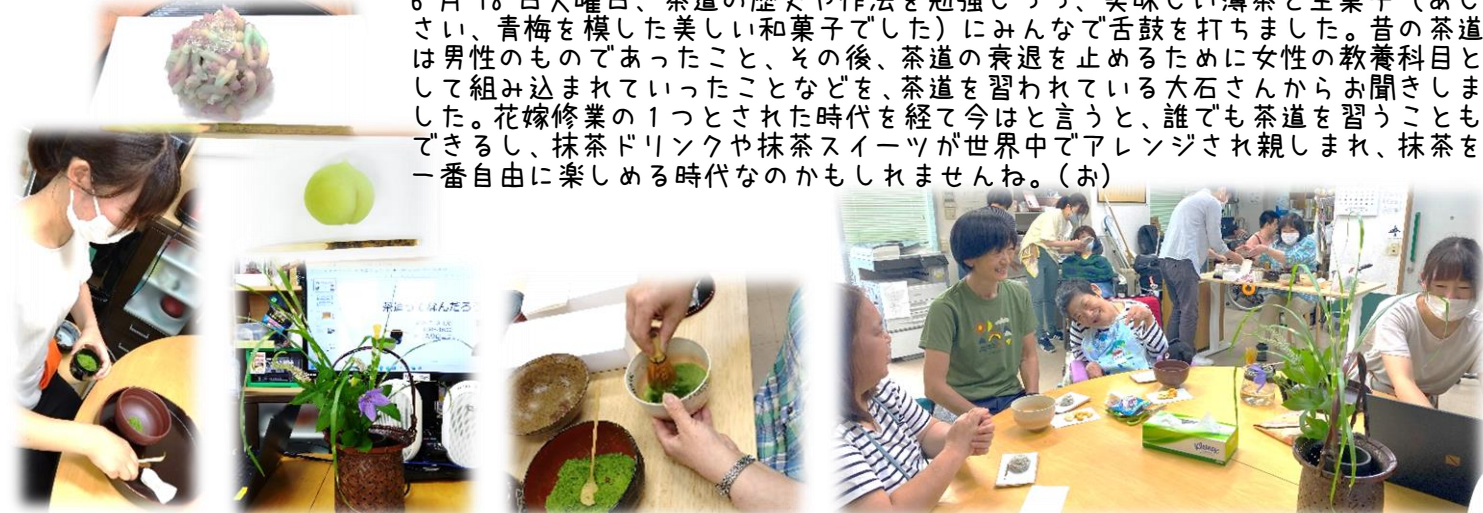
主催 **生存権を求める京都デモ2024実行委員会**

京都市南区東九条松田町 28 メゾングラース京都十条 101
TEL: 075-671-8484 mail: seizonkendemojitu@gmail.com
X: <https://twitter.com/seizondemo>

盛況でした！「茶道ってなんだろう？」ご報告



6月18日火曜日、茶道の歴史や作法を勉強しつつ、美味しい薄茶と主菓子（おじさい、青梅を模した美しい和菓子でした）にみんなで舌鼓を打ちました。昔の茶道は男性のものであったこと、その後、茶道の衰退を止めるために女性の教養科目として組み込まれていったことなどを、茶道を習われている大石さんからお聞きしました。花嫁修業の1つとされた時代を経て今はと言うと、誰でも茶道を習うこともできるし、抹茶ドリンクや抹茶スイーツが世界中でアレンジされ親しまれ、抹茶を一番自由に楽しめる時代なのかもしれませんね。（お）



第16回

卓球バレー

★日時: 7月9日(火) 13:00~16:00

★スタジアム: 多文化交流ネットワークサロン

今月も多文化交流ネットワークサロンにて卓球バレーを行います!
お好きな時間に来て、無理せずお好きな時間に帰ってもらって大丈夫です。
JCILでの月イチ卓球バレーも、始めてから1年以上たち定着してきました。
まだ来たことがないという方、ぜひ見学だけでもお越しください。

(担当: 野瀬、宇田)



なじよすっべ!

「どうしよう?」



さすけねえ~
ちかげさ聞いてみっべ

「だいじょうぶ~
ちかげにきいてみよう」

↓ちかげ



のコーナー

まずは前回の食中毒防止の記事に加えて野菜の保存についてお伝えします。
玉ねぎを必要な分だけ使い、残りを保存する場合は外側の土のついた皮はむいて、
根の部分をギリギリのところまで切って洗ってからラップやビニール袋やタッパーに入れて
保存するのが安全です。

(写真参照)にんじんや大根などの土のついた野菜も洗ってから同様に保存するのが安全です。ぜひやってみてください。



前回、免疫力を高めるためにも新鮮な野菜や果物を食べてくださいと書きました。
最近「血液検査をしたらたんぱく質やミネラルが不足していると言われた」というお話をよくお聞き
します。ちゃんとご飯を食べているのにどうしてかなあ~?

今回は、身近に補うにはどうしたらよいか、少しだけ参考に。ビタミンやミネラルはご存知の通り食品
に含まれています。自分の大腸で作られるビタミン群も少しあります。

サプリメントで補うという考えもあると思いますが、お薬を飲んでいる場合には十分な注意が必要です。
工場などで作られたおかずはミネラル分が少ないです。

カット野菜・果物は色が変わらないように、腐らないように消毒されているため栄養分が落ちてしまっ
ています。

身近なところから改善したい時、調味料を見直すことが良いと思います。

精製された上白糖・三温糖や食塩・味塩こしょうなどは作る時にミネラルや栄養を取られています。

それならどんな物がよいのかな?

砂糖であれば

・きび糖・てんさい糖・黒糖 など

塩であれば

・天然塩・粗塩・岩塩 など



表示に塩化ナトリウム99%以上などと書いてあるのは精製塩で、海水・にがりなどと書いてあるもの
が精製されていない塩です。

このような砂糖や塩はミネラルがたっぷりでお料理にうまみも出してくれますよ~。



★井戸端トーク★ 7/18(火) 16:00~18:00

ID: 852 2181 8856 パスコード: 151255

トークテーマ

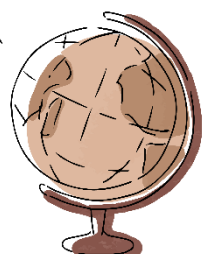
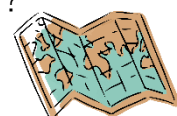
ZOOM→



『旅・ハイキング』事業所一階にて参加費は無料です。



旅好きな人、旅をしたい人、気軽なハイキングが好きな人、みんなでお話しませんか?
旅の写真を持ち寄り、お越しください♪



旅のお土産(お菓子など)も用意してお待ちしております♪